

算数オンライン塾 12月16日の問題 解説

9で割ったときの余りは1~8までです。一方7で割ったときのあまりは1~6です。

したがってその余りの和が12になるのは

(9で割ったときの余り、7で割ったときの余り) = (8, 4) (7, 5) (6, 6) の3通りになります。

9で割ったときの余りが8になるのは、

8、17、26、35、44、53、62、71、80、89、98、107、116、125、134…

このうち7で割って4余るのは最初が53だから、その後は $9 \times 7 = 63$ ずつ増えるので、 $53 + 63 = 116$ となり、2桁ではありません。

次に7余る数は

7、16、25、34、43、52、61、70、79、88、97でこのうち7で割って5余る数は、61です。

9で割ったとき6余る数は

6、15、24、33、42、51、60、69、78、87、96でこのうち7で割って6余る数は69

(答え) 61、69